

1. 略歴

1992年3月 東京大学文学部イスラム学専修課程卒業
1992年4月 東京大学大学院人文科学研究科イスラム学修士課程入学
1994年3月 同修了
1994年4月 東京大学大学院人文科学研究科イスラム学博士課程進学
1998年3月 博士（文学）の学位取得
1998年4月 東京大学東洋文化研究所研究機関研究員（～2000年3月）
2000年4月 日本学術振興会特別研究員（PD）（～2003年3月）
2004年4月 神田外語大学外国語学部専任講師
2008年4月 神田外語大学外国語学部准教授
2013年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

シーア派思想史

b 研究課題

9世紀以降のシーア派思想史における「極端派」思想と十二イマーム派、イスマリーイール派の形成過程との関係について研究している。

c 概要と自己評価

主流シーア派の自己形成、およびそれに呼応する形で成立したアラウィー派、ドゥルーズ派の初期思想について研究し、その成果を単著一冊、共著一冊、学会発表（2回）で公開することができた。研究はおおむね順調に進んでいる。

d 主要業績

(1) 著書

共著、鈴木董（編）、『侠の歴史 西洋編+中東編』、清水書院、2020.7

単著、菊地達也、『ドゥルーズ派の誕生』、刀水書房、2021.7

共著、Yohei KONDO (ed.)、『Survival Strategies of Minorities in the Middle East: Studies on Religious and Politico-Social Minority Groups in Middle Eastern Societies』、Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies、2021.12

(2) 書評

『大学生・社会人のためのイスラーム講座』、小杉泰・黒田賢治・二ツ山達郎（編）、ナカニシヤ出版、『イスラーム世界研究』、13、248-252頁、2020.3

(3) 解説

八尾師誠・菊地達也・吉田京子、「J. L. エスポジト編『オックスフォード イスラームの辞典』（朝倉書店）に寄せて」、『図書新聞』、3444、1頁、2020.4

(4) 学会発表

国内、菊地達也、「イスラーム思想の中のギリシア哲学」、連続シンポジウム「世界哲学・世界哲学史を再考する」、第3回「哲学の領域横断的対話を求めて」（東京大学東アジア藝文書院主催）、オンライン、2021.4.30

国内、菊地達也、「イスラーム教分派学と異端／異教」、シンポジウム「異端の眼、異端を見る眼」（コーディネーター：草生久嗣・有田豊）西洋中世学会第13回大会、オンライン、2021.6.19

国内、菊地達也、「イスラーム思想における極端派的伝統：ヌサイル派（アラウィー派）の源流思想に関する研究序説」、東洋哲学研究所イスラーム・レクチャー、オンライン、2021.12.14

(5) 翻訳

共訳、John L. Esposito (ed.)、八尾師誠（監訳）、菊地達也・吉田京子（訳）、『オックスフォード イスラームの辞典』、朝倉書店、2020.6

3. 主な社会活動

(1) 学会

国内、日本オリエント学会、理事、2020.6～2022.3

国内、日本イスラム協会、理事、2020.4～2022.3

国内、日本中東学会、理事、2020.4～2022.3